

ベトナム経済近況

お問い合わせ
フリーダイヤル: 0120-411-965
ホームページアドレス: <http://www.news-sec.co.jp>



＜株式市場の調整＞

5月に入りベトナムの株式市場は調整局面に入った。この要因として以下のようなものが指摘されている。

まず2017年来、株価が上昇を続けた結果株価収益率（PER）が高くなっていったことが上げられる。4月時点では20を超えており、過去の推移をみても高い水準になっていた。このため調整が入る可能性も高まっていた。

さらにベトナム株価指数は切りのよい数字である1000ポイントを超えてきており、以前よりこの水準が一つの調整局面であるという意見も存在していた。

つぎに大型企業の上場、政府保有の株式の放出が相次ぎ市場の投資待機資金の多くを吸収してしまった可能性がある。不動産業界大手のビンググループの住宅開発部門であるビンホームズが5月に上場したが、これは時価総額でホーチミン取引所第2位となる大型上場となった。

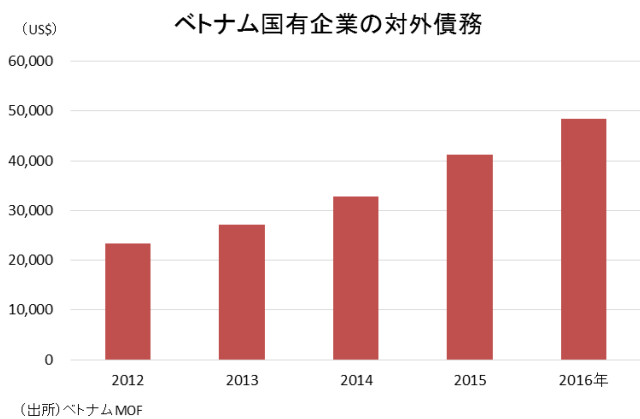
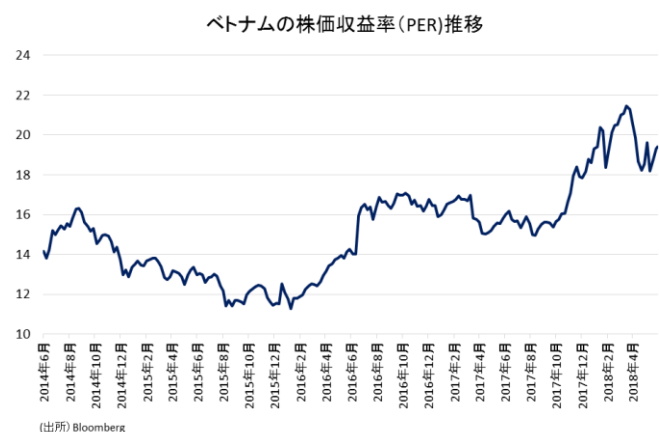
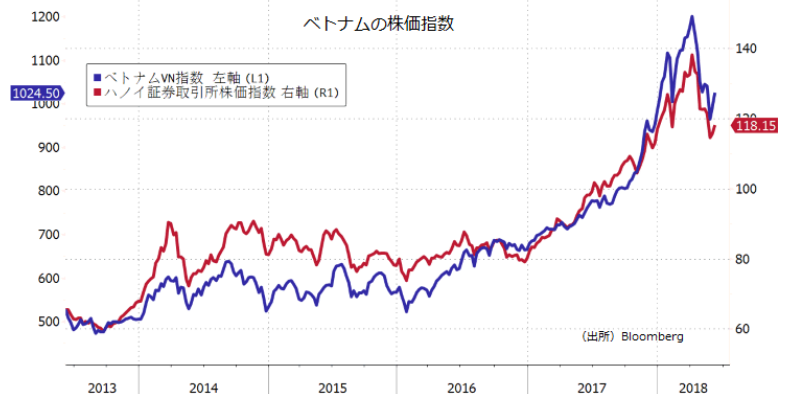
最近の政府保有株も大量放出も株価調整の要因になった。ベトナムの国有企業の対外債務は2012年以降5年で約2倍に増加しており、対策が求められていたが思い切った政府保有株放出による民間資金の導入により一応の対策がとられた形となった。今回の措置は持続的な成長を続けるために必要な調整であったといえる。

米国の金利上昇も対外債務の多い新興国にとっては不利な要因ではある。米国金利は歴史的には比較的低い水準にあり、現在の米国の景気は良好でインフレの懸念もあることからさらなる米国金利の引き上げは予想しておくべきであろう。ベトナム最大の輸出相手国である米国の金利の引き上げは米ドルの上昇によるベトナムの輸出競争力の向上というプラス面とその後米国景気の後退にいたった場合の米国の輸入減少というマイナス面の両方の影響を考慮する必要がある。

なお、米国の鉄鋼等の関税引き上げの影響についてはベトナムの対米鉄鋼輸出货量がまだ少ないことから影響は限定的と見られる。

＜為替・対内直接投資・外貨準備＞

今回の株価の調整にもかかわらずベトナム通貨の対米ドル相場は比較的安定した動きを見せている。また外貨準備も対内投資による外貨が流入したこともあり、過去最高の水準に達している。ただし対内直接投資認可額は減少傾向にあることから外貨準備の動向も注意深く見守る必要がある。



ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限 作成日より6ヶ月 News201806.12

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、取扱手数料(【対面取引の場合】約定代金×2.16%(最低手数料800,000ドン)、が必要で、外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

ベトナム経済近況

お問い合わせ
フリーダイヤル: 0120-411-965
ホームページアドレス: <http://www.news-sec.co.jp>



主要銘柄データ

2018.6.4現在

会社名	ティッカー	業種	時価総額 (兆ドン)	年初来投資収 益率 (%)	株価収益率 (PER)
ビンググループ	VIC	不動産・他	313.9	53.9	51.3
ピンホームズ	VHM	不動産(住宅開発)	312.2	-	49.8
ビナミルク	VNM	食品	244.1	-19.4	28.1
ベトナム外商銀行 [ベトナムバンク]	VCB	銀行	205.1	5.0	20.4
ペトロベトナム・ガス	GAS	ガス	177.0	-5.0	17.8
サイゴンビール	SAB	食品	157.1	-0.4	33.9
ベトナム投資開発銀行	BID	銀行	101.5	16.5	14.7
ベトナム産業貿易商業銀行 [ベトナムバンク]	CTG	銀行	102.2	13.4	13.2
マサングループ	MSN	食品	87.9	9.4	24.5
ピンコムリテール	VRE	不動産・小売	86.4	-3.6	56.6
ホアファットグループ	HPG	鉄鋼	86.5	21.7	10.7
ベトジェット航空	VJC	航空運輸	71.9	9.6	15.0
ベトナム繁栄商業銀行	VPB	銀行	68.9	12.2	10.8
ベトナム石油総公社(ペトロリメックス)	PLX	石油製品	72.4	-16.7	21.4
バオ・ベト・ホールディングス	BVH	保険	63.6	38.9	39.9
軍隊商業銀行[ミリタリー・コマーシャル]	MBB	銀行	53.1	17.7	13.1
ノバランド	NVL	不動産	46.8	3.8	20.5
HDバンク	HDB	銀行	40.4	-	21.9
FLC ファロス建設	ROS	建設	34.6	-59.7	44.4
モバイル・ワールド	MWG	小売	35.2	-15.6	14.0

(出所) Bloomberg



(ホーチミン市内風景 2018.5)

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限 作成日より6ヶ月 News201806.12

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、取扱手数料(【対面取引の場合】約定代金×2.16%(最低手数料800,000ドン)、が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。